

築上町との 連携

災害発生時における体制づくり について協議しました

本校は、築上町の福祉避難所に指定されています。そして、築上町との「包括連携協定」には、「地域の安心・安全に関する事項」が含まれています。

8月5日(火)、教頭と生徒指導主事が**築上町役場 総務課 地域安全係**を訪問し、話し合いをしました。

今回の内容は、**福祉避難所の開設**に関することと、**非常停電時の電源確保**についてです。

話し合ったことを、災害発生時の備えに生かしていきます。

地域安全係の皆さま、ありがとうございました。

避難所に不足が予想される食糧や衛生用品などの物資は、町が協定を結んでいる商業施設からも供給してもらえるようになっています。

学校にも食料の備蓄はありますが、帰宅困難な状況が長引く場合の備えもしていかなければと考えています。

築上町の備蓄品の中には、蓄電池、ソーラーパネルがあります。数も増やしたところです。学校にお貸ししますので、ぜひ使ってみてください。避難の際は、必要な避難所に優先的に供給できます。



特別支援学校には、医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍しています。長時間の停電が発生したとき電源確保の取組を進めているところです。福祉避難所での電源の確保は、住民の方々の避難にも有効だと思いますので、町と協力して進めていきたいです。

「福祉避難所施設利用に関する協定」の内容を具体的にしていけるように、協力して見直していきましょう!

次年度は、福祉避難所開設の合同訓練を計画しましょう!